



# イセエビ

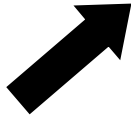
- ・ 沿岸の岩礁域に生息し、主に外房地区で刺網により漁獲される。
- ・ 2歳で制限体長の13 cm(80g 前後)に達する。
- ・ 産卵期は5～9月。

## 資源評価

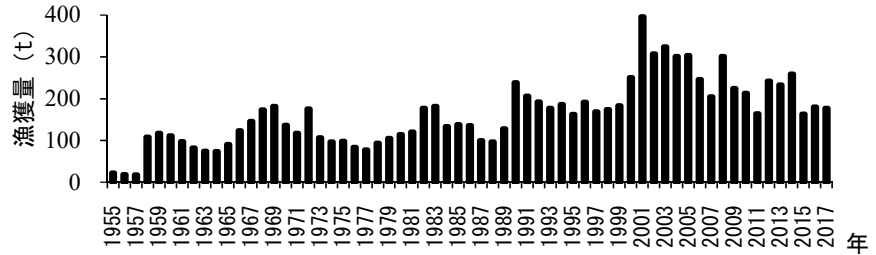
水準：高位



動向：増加



## 漁獲量



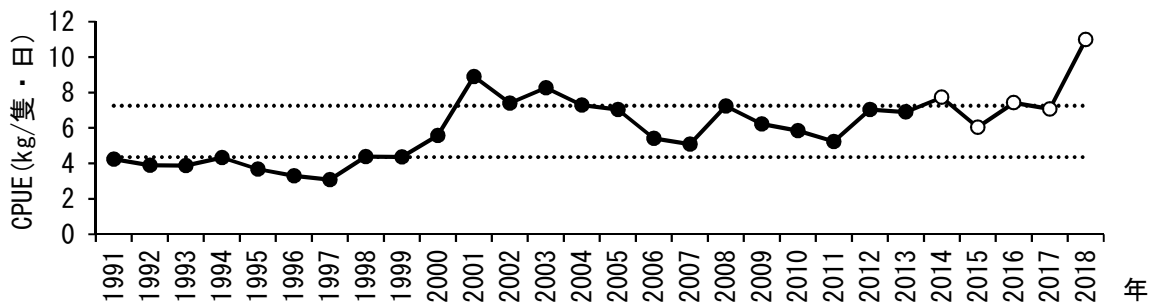
イセエビ漁獲量 (千葉農林水産統計年報) の経年変化

- ・ 1955年以降緩やかな増加傾向にあり、2001年は過去最大の396 tとなった。以降は減少傾向にある。
- ・ 2017年は177 t。

注) 資源水準は、原則過去20年以上の評価指標値 (CPUE) から4分位により評価した。  
資源動向は、最近5年間の評価指標の近似式から年間5%以上の増減の有無により判断した。

## 資源評価の判断

- ・ 資源水準及び動向は主要地区刺網漁業のCPUEで判断した。
- ・ 2018年の資源水準は最近28年間の高位。最近5年間の資源動向は増加傾向となった。



イセエビ主要地区刺網漁業 CPUE の経年変化

## 資源管理の取り組み

- ・ 千葉県海面漁業調整規則で制限全長 (13 cm 以下のものは採捕してはならない) と禁漁期間 (6/1～7/31) が定められている。
- ・ 漁具 (反数) の制限, 操業時間の制限, 小型個体の再放流等, 漁業者による自主的な資源管理が行われている。